

現代の家族と子育てを考えるワークショップ（第3回）

現代は家族のあり方も家族を取りまく社会環境も急激に変化しています。私たち不登校支援ネットワークは、伝統的な家族が持っていた良い機能を大事にしつつ、新しい時代に対応できる家族のあり方を考えていく必要があると考えています。

子どもの発達を考えると、各年齢段階に習得すべき固有の課題があると考えられます。その課題をうまく達成することが、次の段階の発達課題の達成につながっていきます。今回は、乳幼児期・学童期に焦点を絞り、「それぞれの段階にどのような発達課題があるのか」「その課題が達成されるために我々大人はどうサポートすればいいのか」を一緒に考えていきたいと思えます。講話に加えて、グループワークなどを通し実感的に理解を深められるように工夫されています。ぜひご参加ください。

テーマ「子どもの発達課題から子育てを考える」

講師 不登校支援ネットワークスタッフ

豊永亨輔（学校心理士）、小幡吉広（大矢野ひまわり保育園園長）

竹下 薫（臨床心理士）、高森敦子（学校心理士） 他

主催：不登校支援ネットワーク

対象：保護者。教育・福祉・心理など、対人援助職の方。
興味のある方。30名程度。

日時：2012年10月21日（日）13:30～16:30

場所：熊本市現代美術館会議室（3階）

会費：500円（資料代等）



申し込み：(1)(2)どちらかの方法でお申し込みください。（電話による受付はできません。）

(1) メール：下記ホームページの「申し込み専用フォーム」に入力し、送信してください。

(2) FAX：096-248-7209（豊永）

①ふりがな氏名 ②性別 ③年齢 ④住所 ⑤TEL/FAX ⑥メールアドレス（参考）をご記入ください。

様式は自由ですが、FAX用紙を下記ホームページからダウンロードすることもできます

*申し込み多数の場合には定員に達した段階で受付終了とさせていただきます。

問い合わせ

メール：下記ホームページの「お問い合わせフォーム」より入力・送信してください。